

第2580地区

東京セントラルパークロータリークラブ

The Rotary Club of Tokyo Central Park

Weekly Report

2014～2015 年度スローガン

奉仕の輪 友情の輪 ニッ揃って

『ロータリーの大きな和』

第15回（通算1524回）2014年10月28日



本日の例会



- | | |
|----------------------|----------------|
| 〈1〉 開会点鐘・会長挨拶 | 〈6〉 メークアップ報告 |
| 〈2〉 ロータリーソング「四つのテスト」 | 〈7〉 委員会報告 |
| 〈3〉 ビジター紹介 | 〈8〉 ニコニコBOX 報告 |
| 〈4〉 幹事報告 | 〈9〉 閉会点鐘 |
| 〈5〉 出席状況報告 | |



本日の卓話



本日の卓話

「中野区社会福祉協議会の取り組みから見る、最近の地域福祉の動向」

中野区社会福祉協議会事務局次長 あきもと けんさく
秋元 健策 氏

次週の卓話 <11/4>

「会員卓話」 内尾武博会員

◆◇◆ 先週の例会記録 ◆◇◆

2014年10月21日 第14回(通算1523回)

開会点鐘 谷津会長 B1「白鳳の間」

*ゲスト紹介 2名 加藤幸雄様(卓話講師/地区職業奉仕委員会委員/東京練馬西 RC)/大塚花子様(ピアノ奏者)

*出席報告

出席 18名 欠席 13名 (免除者2名)

出席率 62.06% 補正出席率(10/7) 89.28%

◆◇◆ 幹事報告 ◆◇◆

1. 期日までに立候補の申し込みがありませんでしたので11月4日、会長ノミニー推薦指名委員会、および諮問委員会を行います。出席該当者には事務局より御案内いたしますので、ご出席よろしく願いいたします。

◆◇◆ ニコニコBOX報告 ◆◇◆

前田会員:結婚記念日ありがとう御座居ます。

ゴルフ準優勝おめでとうございます。

谷津会員:通算皆出席10年ありがとうございました。

本当は13年位クラブにおります。

古川会員:妻の誕生日の花が届きました。ありがとうございます。又、昨日地区ゴルフ大会で準優勝になりました。

白石会員:地区職業奉仕委員、加藤様卓話宜しくお願い致します。ゴルフ中央分区予選準優勝で決勝大会進出です。11月20日程ヶ谷CC、多数の参加お願いします。

萱森会員:加藤様、本日の卓話ありがとうございます。地区大会キャラバンの為、当クラブ会員の出席率がひくく、すみません。少ない人数でも、皆聞きましょう!!

大橋会員:サンフランシスコ録音記念ディナーショウ、盛況でした。ありがとうございました。

北條会員:秋のさなか皆様のスタイルを拝見いたしたく参上、ニコニコと。

今週の合計 7件 33,000円

今期の累計 488,459円

◆◇◆ 先週の卓話 ◆◇◆



「奉仕の心とその実践」

地区職業奉仕委員 加藤幸男氏

今年度、地区職業奉仕委員会では、委員会としてもう一度、職業奉仕或いはロータリーの奉仕の理想そのものがいかなる形で発生し、どのような変遷を経て今日のロータリーの目的或いは指針となってきたのかを、勉強することになりました。

ロータリアンで元英米法の教授の小堀憲助さんといわれる熱心なロータリー研究家の数冊の著書をテキストとして、「ロータリーの発生史」から始めました。

まだ我々の勉強は不十分ですが、ロータリーの誕生から今日までずっと顧みて、これまでの断片的な知識をつなげて、ともかくも奉仕の筋道がご理解いただければと考えてこのDVDを作りました。

もうこのような内容はとっくにご卒業の方もおいでのことと承知していますが、初心者のためにと考えてご覧いただければ幸いです。

～ DVDの上映～

如何でしたか。DVDを見て頂くとお分かりになるとおもいますが、ロータリーの成り立ちもなかなか一筋縄ではいかないことがお分かりになったのではないのでしょうか?

また単なるクラブ内部での親睦・互恵の奉仕から、外の対社会奉仕へと広げていった経緯、職業上人様に尽くすことが自分の為にも大きな見返りになるという実利的理論から、その為に必要な相手を思う気持ちを持ち続けていく、自己研鑽のロータリアンの道が示されてきたわけです。

職業人として向上心を絶やさず、常に社会に奉仕する姿勢と、その実践を行っていくことが、職業奉仕の基本であることがお分かりになると思います。

◆◆◆ 先週の例会より ◆◆◆



9 月度ニコニコ大賞の谷津会長



地区職業奉仕委員の加藤様を迎えて 10 月度
職業奉仕委員会の標語を小野会員が発声。



10 月 20 日(月) に鷹の台 CC で開催の
「第 2580 地区懇親ゴルフ中央分区予選会」で
当クラブが堂々の準優勝となりました。
優勝の東京麴町 RC と当クラブは、11 月 20 日
程ヶ谷 CC にて開催の決勝大会へ進みます。
花形ゴルフ幹事より予選会の模様と決勝大会へ
の参加のお願いのスピーチがありました。



◆◆◆ 11 月の例会プログラム ◆◆◆

4 日	「会員卓話」 内尾武博会員
11 日	13 日開催 IM の振替例会休会日
18 日	「R 財団月間に因んで(仮)」 地区ポリオプラス委員長 小林 力会員
25 日	「未定」

第 36 回「映画鑑賞会」のご案内

映画鑑賞会代表 小林 力
総務 大橋美加

秋冷の候、会員の皆様には益々お元気にお
過ごしのこととお慶び申し上げます。さて、下記
の通り第36回「映画鑑賞会」を開催いたしま
す。皆様には何かとご多用とは存じますが、ご
家族・お友達もお誘い合わせのうえ奮ってご
参加下さいます様ご案内申し上げます。

鑑賞作品

「イコライザー」 EQUALIZER. JP

日 時 2014年11月6日(木)
集 合:午後5時30分
上 映:5時45分～8時05分
懇親会:8時15分～

(上記時間は多少変更の可能性がありますが)

場 所 「渋谷シネパレス」

(JRハチ公口、西武ロフト館前、渋谷三葉ビル7F)
渋谷区宇田川町 20-11 TEL:03-3461-3534

懇親会場 「ラ・ボエム クアリタ 渋谷」

(同ビルB1F)TEL 03-5728-6388

会 費 お一人 5,000円

(当日ご持参下さい)



2014-15 年度 クラブフォーラム

2014 年 10 月 14 日 13:30～

ハイアットリージェンシー東京 B1「東山」

テーマ

「クラブ独自の奉仕活動を考えよう」

A グループ

リーダー: 牧野会員、リポーター: 富永会員

(出席者: 6 名)

- 財団の事業で「未来の夢計画」が実施されている。これは、各クラブが独自の奉仕活動を立案し、それが地区で承認されれば、総事業の8割(総額40万円まで)が補助されるというものである。クラブ独自の奉仕活動を考えるにあたり、この制度を活用してみたらどうであろうか。ただし、これから申請するには、来年の9月までが期限であり、承認後補助金が出るのは再来年の7月となる。よって複数年度の執行部が係わることとなる。補助金の申請は単年度単位となり、事業そのものが継続性があるものであっても、各年度で改めて申請する必要がある。補助金申請には具体的な予算の使い道が必要で、特定の団体等に単にお金を渡すだけという計画は通らないと考えられる。
- 一からクラブとしてのオリジナル事業を考えるよりは、実際にある地域事業に協賛する形で物品を寄付したらどうであろうか。たとえば、警察関係が推進している防犯カメラの設置協力、交通安全グッズの提供、福祉団体への高齢者介護用品の寄付などである。これだと単年度単位の計画で、地域の幅広い団体への協力が可能となる。
- クラブの知名度を上げるためには、落語家や女優などを起用した当クラブ主催の福祉目的イベントを企画したらどうか。参加者へは何らかの形で寄付等をお願いし、テーマに応じた団体等に収支金を進呈する。テーマは、青少年問題、犯罪被害者支援、災害復興、発展国支援など多岐に渡って考えられる。チャリティーイベントのようなイメージ。
- いずれにせよ、クラブ独自の奉仕活動は永遠のテーマでもあるので、今回のような情報会を定期的に開催し、アイデアの収集・意見交換に努めることが望ましい。

B グループ

リーダー: 榎本会員、リポーター: 橋本会員

(出席者: 11 名)

- チャリティコンサートを行う(年/1回)
- 親日国である台湾のロータリーを表敬訪問し、台湾ダムの記事(日本人が建てた)の掃除をおこなう。
- 横田小に絡めたプロジェクト。
- 海外(東南アジア)支援。
- 横田小の生徒が経験(社会勉強)できるアクティビティの支援。
- 横田小⇒横田町を巻き込み、何かプロジェクトを考える。
- 金銭だけでなく、体を使った奉仕活動を考える。
- 寄付団体を過去の卓話者から選び支援する。
- ロータリークラブを元気にさせる活動をし、元気になれば将来的に奉仕活動が活発になるのではないか。
- 現在すでに活動中の東北での災害逃げ道MAPに参加し、弊クラブでなにか協力できる事を見つける。
- 東北地方の農家や漁業に協力し、農作物や生産物を積極的に購買、消費する。

—事務局からのお知らせとお願い—

- * 例会欠席の場合は、前日までに事務局にご連絡下さい。

例会日 毎週火曜日 12:30～13:30

例会場 ハイアットリージェンシー東京

会長 谷津 和広 副会長 牧野 光洋

幹事 松林 茂 会報委員長 深谷 敏哉

事務局 〒166-0004

東京都杉並区阿佐ヶ谷南 1-34-6 新東京会館

TEL(03)3312-4959 FAX(03)3312-4958

E-mail: info@tokyocentralpark-rc.com

<http://www.tokyocentralpark-rc.com/>